

ミヨウガンジ 名願寺 江沼郡吉崎に在つて、眞宗東派に屬する。もと道場であつたが、明治十二年五月寺號の公稱を許された。

ミヨウガンジ 名願寺 鳳至郡黒島に在つて、眞宗東派に屬する。山號は龍松山。當寺の境内に翁塚がある。『各月や北國日和さだめなき 芭蕉。于時天明三卯年於龍松山建之。施主黒島連中。』とあつたものゝ如く、建設者森岡秩卜の手に記に見えるが、今は火災に遭つて碑面破損してゐる。

ミヨウガンジ 明願寺 鹿島郡國分に在つて、東宗東派に屬する。初め小島にも七尾にも居たことがあり、明治三十八年今の地に轉じた。

ミヨウカンヤカヘ 明願屋嘉兵衛 ↓ヤマダタンキク 山田淡菊。

ミヨウカンヤキチジロウ 明願屋吉次郎 石川郡本吉の人。幼名長次郎。町年寄を勤めて産業奨励の志厚く、文政八年世尊院の鐘を鑄造し、天保五年の火災後戸毎に機具を貸與して本吉綿を製織せしめ、又海岸一帯の地に黒松を植栽した。

ミヨウカンヤテンベエ 明願屋傳兵衛 諱は孟啓。石川郡本居の人。關流の算學を石黒信由の門人なる越中射水郡西廣上村の役井四郎右衛門滿好に學び、文化二年三月岡田理兵衛樂次と共に、本吉山王社に算額を奉納した。文政十二年正月歿。

ミヨウキジ 妙喜寺 金澤天神町に在つて、日蓮正宗に屬する。もと駿河大石寺中に在つたが、明治十二年今の地に移つた。

ミヨウキシバキ 妙義芝居 金澤併優傳記に、卯辰新町は町奉行裁許の地であるが、米

地子の百姓地で、細民の難澁する者の多いことを理由とし、之が救済の爲妙義で芝居興行を請うて許されたたとある。妙義は妙義谷なるべく、そのことは文政中に係る。

ミヨウキシヤ 妙義社 金澤卯辰にあつた乘龍寺の鎮守で、上野國妙義山から勧請した妙義權現を祀つてあつたが、後乘龍寺破却の時に及んで西養寺に移した。

ミヨウギタニ 妙義谷 金澤卯辰に乘龍寺のあつた時、その鎮守妙義社の傍にあつた谷で、西養寺の鐘樓堂の下に在り、今も妙義谷と呼んでゐる。

ミヨウキユウジ 妙久寺 金澤卯辰に在つて、日蓮宗に屬してゐた。天明五年十月十二日住持女犯の罪を以て破却を命ぜられ、檀那の位牌並びに墳墓を本光寺へ移轉した。併しこの時住持は既に死去してゐたので、實刑を免れた。

ミヨウキヨウイン 明鏡院 加賀藩主第十三代前田齊泰の側室奥村氏の法號。詳しくは明鏡院清榮慈光大姊。

ミヨウギヨウイン 妙行院 白山宮所屬の寺院。康安二年壬寅三月一日奔初、同月十四日柱立、七月廿五日妙法經の始めて行はれたことが、白山宮莊嚴講中記録に見える。

ミヨウギヨウイン 妙行院 加賀藩主第十三代前田齊泰の女、三條基弘の室治姫の法號。妙行院は二條家の例として、院號のみで他の戒名がない。

ミヨウキヨウジ 明教寺 江沼郡宮塚に在つて、眞宗東派に屬する。

ミヨウキヨウジ 明教寺 鳳至郡鬼屋に在つて、眞宗東派に屬する。もと走出に居たが、

大正四年今の所に移つた。

ミヨウキヨウジ 妙鏡寺 河北郡多田に在つて、眞宗東派に屬する。もと道場であつたが、明治十二年三月寺號の公稱を許された。

ミヨウキヨウジ 妙慶寺 金澤蛤坂町に在つて、安養山と號し、淨土宗に屬する。當寺の開山寂蓮社城譽阿はもと越中射水郡牧野村安養山極樂寺の僧であつたが、天正十三年前田利家が佐々成政征伐の軍を進めた時、家臣松平久兵衛之を伴ひ歸り、一時その下邸に置き、元和元年今の寺地を得て伽藍を興し、之を久兵衛の母妙慶尼の菩提所に宛てた。妙慶寺の塔司に益珠院・慈眼院・寶珠院があつたことは、三箇屋版の六用集にも載せられるが、今は無い。

ミヨウギヨウジ 明行寺 石川郡高島に在つて、眞宗東派に屬する。もと金澤菟屋町に居て、明治十二年六月寺號の公稱を許され、十七年八月今の地に轉じた。

ミヨウギヨウジ 妙行寺 鳳至郡皆月に在つて、眞宗東派に屬する。

ミヨウキヨウジザカ 妙慶寺坂 金澤蛤坂はもと妙慶寺坂といふた。改作所舊配所載元祿十三年十二月金澤町奉行三輪七左衛門の書簡に、『犀川妙慶寺坂崩込に付、寺社奉行申申談、窺之上、垣申付往來止、在々より往來之牛馬、玉泉寺前より野町四丁目へ令往來候様御申付可有之。』といふものこれである。

ミヨウゲンジ 妙玄寺 金澤小川町に在つて、長樂山と號し、日蓮宗に屬する。元和四年寶相院日應の創立する所であつたが、明治二十七八年の交之を廢して裏金屋町長久寺に併合せられた。

ミヨウゲンジ 妙源寺 金澤十三間町に在つて、眞宗東派に屬する。

ミヨウゲンジ 明源寺 河北郡八ヶ谷に在つて、眞宗東派に屬する。もと東京之高輪に居たが、明治三十八年今の所に移つた。

ミヨウケンシヨウチ 妙見小路 金澤金屋町から東南へ入る小路を、俗に妙見小路といふた。妙見菩薩を祀つた長久寺の附近である爲の名稱である。

ミヨウケンマツリ 妙見祭 藩政の頃六月十五日城下金屋町長久寺に妙見祭が行はれた。

ミヨウコウアン 妙高庵 鳳至郡曹洞宗總持寺境内に在つて、通幻寂癡の創立する所。同寺五院の一つであつたが、今は無い。

ミヨウコウイン 妙香院 加賀藩主第五代前田綱紀の子良姫の法號。詳しくは妙香院月峯宗心童女。

ミヨウコウサン 妙高山 江沼郡熊坂領と越前との境にある。高さ二六六米。地質第三紀層。江沼郡雜記に、『熊坂領妙高は、松等茂り高き山也。夫故こうたけ等も生ず。秋の比此菌生ずる山、近邊には不開。』と記し、そのこうたけの註に、『一名ジコといふ菌也。小なるは敷地の天神山、亦山代村領コウガスといふ山に秋生ず。此妙高山の如く大なるはなし。』とある。坊間の地圖、この二六六米高地を誤つて高洞山とするものが多い。

ミヨウコウジ 明光寺 羽咋郡地頭町に在つて、眞宗東派に屬する。もと同郡高田に居たといふ。